

UCL-Japan Youth Challenge 2022について（案内）

日英の高校生を対象としたサマースクールである本プログラムは、2022年はオンラインで開催されます。「Covid and Beyond」や「Art and Design for Sustainable Future」など、社会的なテーマを毎年設定し、英語でのディスカッションやワークショップ、UCLやCambridge大学など世界をリードする大学に所属する著名な研究者による講義などに参加します。また、日本やイギリスの各地から集まった高校生や、英国の大学に在籍する日本人留学生とも交流できる、非常に魅力的なプログラムです。

記

日程・開催方法： 2022年7月後半から8月までの夏期休暇期間中にオンライン開催（予定）

2021年ではオンラインで開催され、夏期休暇期間中に毎週1回全体の集まりがありました。

テーマを「Art and Design for Sustainable Future」と定め、Zoomを用いたワークショップ、ディスカッション、プレゼンテーション、UCLの著名な研究者による充実した内容の講義（興味のあるものを選択して聴講する形式）と、Slackを用いた国際交流や情報交換等を行いました。来年度のテーマは決定され次第連絡があります。

参加費：£200（予定）

参加者への特典：

1. UCL-Japan Youth Challenge 修了証
2. UCL-Japan Youth Challenge からの推薦状

（プログラム全体を通じて優秀な参加者に対しては、UCL大学入試の際に推薦状を発行される予定です）

等

校内参加定員：5名

参加者決定までの予定：

1. 現段階で本プログラムに関心があり参加を希望する者は、その旨を担当者までメールで連絡してください
(担当者：塩谷知絵 メールアドレス：tomohiroshioya@rikkyo.uk)
締め切りは3月27日（日）までとします。
2. 開催本部より正式なプログラム案内等が届き次第、校内本申し込み等の案内を出します。2022年4月以降になる予定です。
3. 校内本申し込み後に、校内選考を行います。

校内申込資格：

校内本申し込み時に、以下の条件をすべて満たす者：

◇IELTS 5.5相当以上の英語力があり、コミュニケーション能力がある

◇社会問題に関心があり、日英の高校生間で英語でのディスカッションやディベートができる

以上